

1/27
(火)

「おにぎりサミット 2026」 おにぎりで伊達鶏をPR

東京ミッドタウン八重洲

event

おにぎりをテーマに全国の自治体が連携し、おにぎりを通じたまちづくりの推進について考えるイベントで、伊達鶏の会が監修した「伊達鶏とりょうぜん漬のおにぎり」を発表したほか、来場者には伊達鶏のスープの



振る舞いも行いました。発表したおにぎりは2月14日㊥より期間限定で、道の駅伊達の郷りょうぜんにて販売しています。

1/28
(水)

洪水被害にあわないために 伊達東小学校で防災教室を実施

伊達東小学校

education

阿武隈川をテーマに、伊達東小学校の4・5年生を対象とした防災教室が行われました。講師には福島河川国道事務所の職員をお招きし、身近に流れる阿武隈川の特徴や水害時の避難の仕方などのほか、実際に遊水池の



模型を用いて仕組みや規模感を学びました。児童からは「堤防がどうしてあるのかがわかってよかった。」と感想が聞けました。

2/2
(月)

伊達市の未来の農業を担う 地域おこし協力隊辞令交付式

伊達市役所

ceremony

伊達市で初となる農業分野の地域おこし協力隊として、浦野瑞基さんが着任しました。浦野さんは箱崎・伏黒地区を任地とし、先進農家さんのもとの3年間修業し、市内でモモの新規就農を目指します。



式で浦野さんは「1からの挑戦になりますが、3年間必死に勉強しがんばりたいと思います」と抱負を述べました。

1/10
(土)

宮城県でも伊達の魅力を発信 あんぼ柿トップセールス

イオンスタイル仙台卸町

promotion

冬の味覚あんぼ柿の魅力を発信するためトップセールスを行いました。須田市長は売場にて「今年も甘いあんぼ柿です」とPR。ミスピーチキャンペーンクルー寅磐咲耶さん、J Aふくしま未来三津間組合



長によるPRのほか、おいしさを伝えるため試食など実施。あんぼ柿を買いたいお客さんにぎわいました。

1/20
(火)

課題を知り、地域に向き合う 「地域探究未来学」発表会

伊達高等学校体育館

report

伊達高等学校の総合的な探究の時間として、1年生は「地域を知る」こと、2年生は「地域と関わる」ことを目標に活動しています。今回の発表会では、伊達市の活性化をテーマにした探究活動の中から、



代表チームが課題解決の提案を行いました。高校生たちによる発表は伊達市の未来につながる意欲的な内容となりました。

1/21
(水)

高市内閣総理大臣へ あんぼ柿を贈呈・表敬訪問

首相官邸

present

伊達市の味覚の代表であり“復興の象徴”でもある「あんぼ柿」を贈呈し、福島復興の姿を全国にPRするため、内堀雅雄県知事は高市早苗首相を表敬訪問しました。伊達のあんぼ柿を試食した高市



首相は「とろ～っとして濃厚な甘みです。おいしすぎます」と笑顔で感想を述べ、瞬間に完食されました。